

湯沢砂防だより

平成27年度 安全・施工研究発表会を開催し、現場技術者が安全や施工に対する創意工夫を発表しました。

2月4日(木)午後、湯沢公民館において、湯沢砂防事務所職員と工事の現場責任者等の関係者149名が一堂に会し、自然条件の特に厳しい砂防工事現場で、現場技術者が現場で培った経験や安全に対する創意工夫について互いに発表しあい、その貴重な情報を共有、意見交換をおこないました。発表会は本年で31回目、これまでに集まった論文数は666編にもなりました。今回の論文は23編(安全8編、施工15編)の応募がありその中から最優秀賞2編、優秀賞8編を表彰しました。受賞された皆さんおめでとうございます。

最優秀賞の概要(図は発表時のPPTより発表者に選定していただいたものです。)

最優秀賞

安全管理部門

出水期間中の河川内工事における安全対策

中津川上流第1号砂防堰堤 その4工事



発表者：足立 進



●出水時危機管理対策の見える化を解り易く行うとともに、若手技術者の安全教育を行いました。



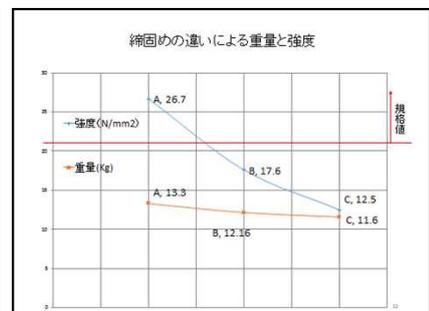
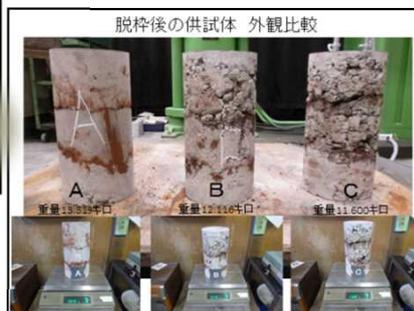
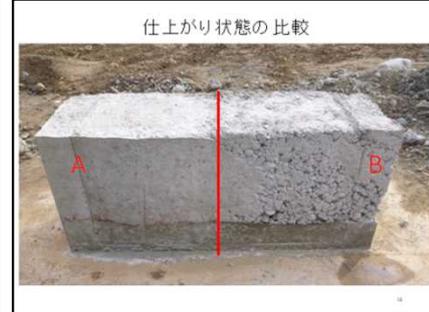
砂防堰堤工事におけるコンクリート品質管理の創意工夫

最優秀賞

施工部門

戸沢入川砂防堰堤他工事
株式会社 文明屋
発表者：富士野 敏之

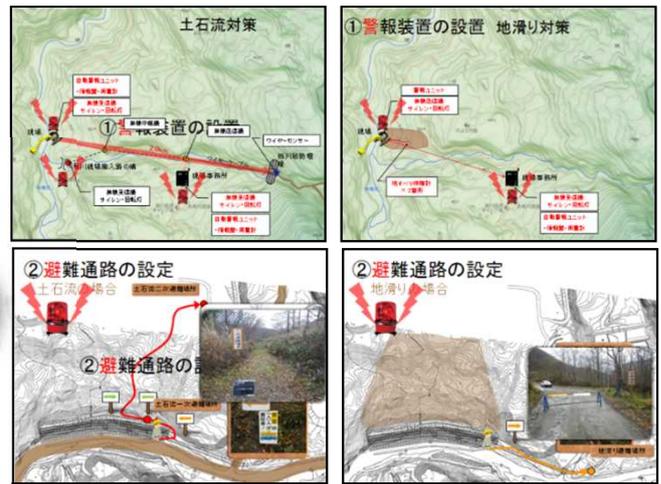
●施工不良の影響を作業員に解り易く説明し、確実な施工を行い品質向上を実践しました。



安全管理部門 優秀賞の概要 (図は発表時のPPTより発表者に選定していただいたものです。)



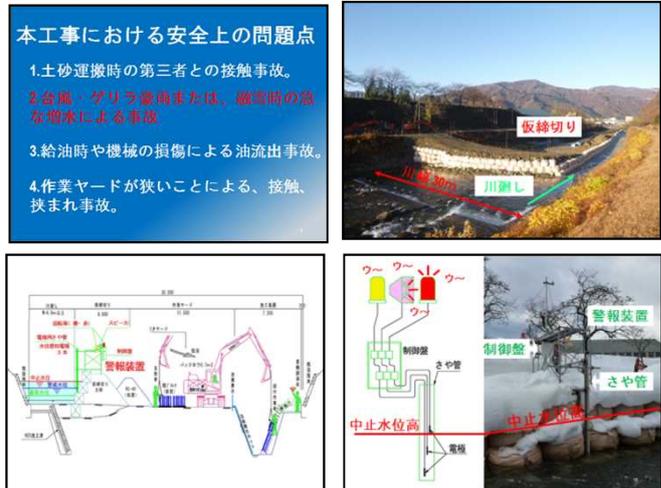
●土石流、地すべり別に警報装置、避難通路を計画し避難訓練を実施しました。



●積雪期の安全管理体制、雪崩巡視方法、作業中止基準を定め雪崩減勢施設を設置しました。



●作業ヤードから警戒水位、危険水位を確認できるようにし、警報を発するようにしました。



●狭隘道路での大型車の安全確保、洗い越して河川を渡河する場所の安全設備を充実しました。



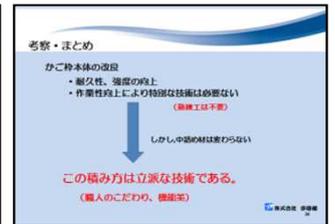
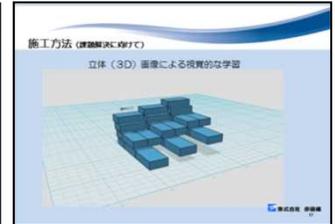
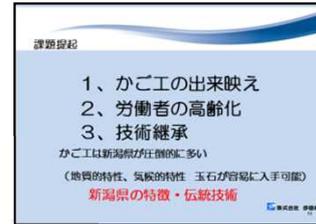
施工部門 優秀賞の概要 (図は発表時のPPTより発表者に選定していただいたものです。)



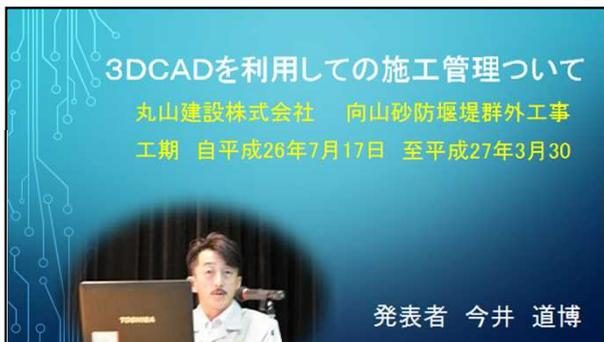
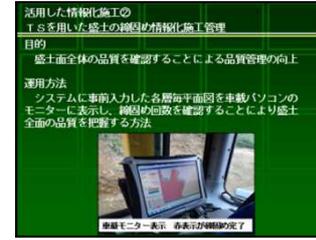
●魚類が遡上し易くするため設計意図を作業員に理解させるとともに、強固な魚道を作りました。



●かご工(伝統技術)を作業員に3Dで構造を理解させ、後世に継承する取組を行いました。



●地すべり対策工事でブルドーザのMC、TSを用いた締固め施工を実施し、情報化施工を行いました。



●曲線部のブロック積み方を3DCADで作業員全員が形状を把握し、見え見え出来栄を向上しました。

